

2019年度(平成31年度) 一般入学試験B日程 目次

【問題】

国語	2
英語	12
楽典 [演奏学科(器楽・声楽・ヴィルトゥオーゾコース)・音楽総合学科 (作曲コース)]	19
楽典 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・音楽学・音楽教育・ アートマネジメントコース)]	25
視唱 [演奏学科(器楽・ヴィルトゥオーゾコース(器楽))・ 音楽総合学科(作曲・音楽学・音楽教育コース(器楽))]	31
視唱 [演奏学科(声楽・ヴィルトゥオーゾコース(声楽))・ 音楽総合学科(音楽教育コース(声楽))]	32
視唱 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・アートマネジメント コース(希望者))]	33
聴音 [演奏学科(器楽・ヴィルトゥオーゾコース(器楽))・ 音楽総合学科(作曲・音楽学・音楽教育コース(器楽))]	34
聴音 [演奏学科(声楽・ヴィルトゥオーゾコース(声楽))・ 音楽総合学科(音楽教育コース(声楽))]	35
聴音 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・アートマネジメント コース(希望者))]	36
和声 [作曲コース]	37
作曲 [作曲コース]	38
課題小論文 [音楽学コース]	39
課題小論文 [音楽教育コース]	40
課題小論文 [アートマネジメントコース]	41
課題小論文 [オープンメジャーシステム]	42

【解答】

国語	43
英語	44
楽典 [演奏学科(器楽・声楽・ヴィルトゥオーゾコース)・音楽総合学科 (作曲コース)]	45
楽典 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・音楽学・音楽教育・ アートマネジメントコース)]	48
和声 [作曲コース]	50

□

次の文を読み、あとの問いに答えよ。

音楽が「わかる」「わからない」とはどういうことだろうか。森本薫『女の一生』を見るたびに考えてしまう。

「しかし、音楽がわかるとかわからんとかいうことは、仲々むづかしいことで、本人がわかったつもりでいても本当にわかってるんだかわからないんだか、誰にもわかることじゃありませんから」

という男のせりふがあった(『森本薫戯曲全集』による)。

その男と交際の女がこれを聞いて、

「何いつてらっしゃるの。あなたのいつてることの方がよっぽどわからないじゃありませんか」

と言い、客席に笑いが起きる——というところを何度も見た。

「わかる」ということばがポンポン繰り返される調子のよさが笑いを誘う、という感じだが、何度も見るうち、笑わせるやりとりの中に芸術論をしのばせてあるのはすごい……と感じ入ってしまう。つまり音楽は——あるいは芸術は、受け取る側がわかったつもりでいても、本当にわかっていくのかどうか、誰にもわからない、ということだろう。

森本薫『女の一生』は一九四五年四月、東京の渋谷の小さな劇場で上演された。戦争中である。空からいつ①バクダンが落とされるかわからないという時期だった。空襲警報のサイレンが鳴ると上演を中断し、観客には劇場の外に出てもらった。役者たちは防空壕に②ヒナンした。警報が解除されると観客も役者も劇場に戻り、芝居を途中から再開したという。

このやりとりがあるのは『女の一生』の第二幕である。第二幕は「明治四十二年春」と戯曲に書いてある。

「何いつてらっしゃるの」……と言っていた女は「フェルマー先生」のところに声楽のレッスンに行ってきた、というせりふがその前にあった。音楽学校の生徒らしい。

この男は自分の妹も声楽のレッスンを受けていて、「フェルマー先生」が家に遊びに来ることもあり、

「音楽家というものはむら気で気むづかしいものですが、あの人にはそういうところがありません」

などと言う。音楽家全般をよく知っているとしてもいうような、③ジマンするような言い方である。

その場には女の叔父にあたる年長の男性もいて、「音楽にも趣味が深いというわけですね」とおだてる。すると男は、「いやあ。私のはただ、聞くというだけで一向何もわかりやしないんです」

と言い、そのあと、④ボウトウに引いた「しかし、音楽がわかるとかわからんとかいうことは」……というせりふに続くのだ。自分には音楽はわからない、とはつきり言った上で（それは謙遜だろうが）、そもそも音楽が「わかる」ってどういうことでしょうか？ と問いかけている。

小説や映画、演劇などの場合、「わかる」のは大事なことだ。話の筋がわからないと、途中で読む（見る）のをやめなくなる。ただ、それがよくわからない作品もないわけではない。話の筋がさっぱりわからないような書き方（見せ方）も一つの技法だと認識されている。

音楽の場合、声楽曲なら歌詞がわからないと曲も理解できない……ということがあるかもしれないが、器楽曲に耳をすましているとき「わかる」「わからない」を意識することは、あまりないのではないか。

ただ、それとは別に、その音楽の「よさ」がわかるかどうか、その「よさ」を言えるか、という問題がある。

「これはいい曲だ」と言うだけなら簡単だ。それで「音楽がわかる」ということにはなるだろう。「音楽のよさがわかる」という言い方はそれとは⑤ビミョウに違って、ある音楽のよさを（ほかと比較して）判断できるか、ということになる。そういう力を持つ人がいないと、実技試験もコンクールも成り立たない。

作曲家が新作を世に問うたときも、そのよさがわかる人に聴いてもらいたいものであろう。作り手は批評によって⑥ハゲまされたり、傷つけられたりする。

一九五〇年、武満徹の最初の作品「二つのレント」が演奏されたとき A されたのは有名な話だ。演奏会の翌日の新聞に、武満徹は音楽以前であると書かれた。

《それを読んでぼくはすごいショックを受けました》

《目の前がサアーツと暗くなりました》

と武満徹は後年のインタビューで回想している（立花隆『武満徹・音楽創造への旅』）。

このとき二十歳だった武満徹は《作曲家になるなんて望みはもうきっぱり捨てたほうがいいんじゃないか》とさえ思ったという。未来の大作曲家があやうくの**ホウム**り去られるところだった。しかし**⑧ イッシェン**弱気になることはあったとしても、こんなことで絶望したりしないというのも天才の天才たるゆえんであろう。

後年——というのは約四十年後だが、武満徹はどうして「二つのレント」に対してこんな批評が出たかを《推測》している。武満徹は音楽以前であると書いたのは音楽評論家の山根銀二だが、

《推測ですけど、あの人はベートーヴェンなんかを一番研究している方ですから、耳に全然あわなかったんだと思います。不愉快な不協和音が多くて、リズムが全然はつきりしないし、変化がほとんどないし、ベートーヴェンの音楽をよしとする立場からは、もう **B** という印象だったんじゃないかな。それで、『音楽以前』。》

森本薫『女の一生』のせりふは、音楽がわかったつもりでいても本当にわかっているかどうか、誰にもわからない——ということだったけれども、ここでは批評した側が「わかっていなかった」ということが、批評された側によって冷静に**⑨ プンセキ**されてしまっている。

こういうことがよくあるからか、作者の側からは批評家無用論もよく唱えられる。しかし批評を書く人がいないほうがいいということにはならないだろう。あとになって「間違った批評だった」と言われるかもしれないが、それでも同時代の人が思うままに **C** 批評を書くのは悪いことではない。

二十一世紀の今日は芸術の新しさが行き着くところまで行って、わけがわからなくてもすぐ認められてしまう**⑩ ケイコ**がある。批評にしても、一九五〇年には新聞に出た一行に若い作曲家を追い詰める力があつたが、今はどうだろうか。

ここで思い出すのは一九六五年、サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』が日本で上演されたとき（日本初演ではないが）、ある雑誌に載った座談会だ。ノーベル文学賞を受賞したベケットの最も有名な、世界中の演劇に影響を与えたとも言われる作品だが、この座談会で遠藤周作は、

《僕にはわからなかったですよ》

と言い切っていた。浅利慶太は、

《僕は「ゴドー」に退屈しました。つまり「あの芝居はつまらない」と言う勇気をみな捨てているということなんです》
とはつきり言っていた。演劇を学ぶ大学生だったら、『ゴドーを待ちながら』はわからない、退屈した、つまらないなどと言ったら（そう思ったとしても本心を言ったら）軽蔑されるかも……とおびえるかもしれない。今でもそういう感じはあるが、一九六五年はなおさらだろう。遠藤周作、浅利慶太だからこそ、こういうことが発言でき、活字に残すことができた。

演劇というのは特に「つまらなかった」「わからなかった」と言いにくい（言うとも馬鹿にされる恐れがある）芸術のようないな気がする。《「あの芝居はつまらない」と言う勇気をみな捨てている》とは名言だ。

問一 傍線部①～⑩のかたかなを漢字で書け。

① バク
ダン

③ ジ
マン

⑤ ビ
ミ
ヨウ

⑦ ホウ
ム
り

⑨ ブ
ン
セ
キ

② ヒ
ナン

④ ボ
ウ
ト
ウ

⑥ ハ
ゲ
まさ
れ

⑧ イ
ツ
シ
ユ
ン

⑩ ケ
イ
コ
ウ

問二

空欄

A

〽

C

に入れるのにふさわしい語句を次の中からそれぞれ一つ選び、番号を解答欄に記入せよ。

A

- 1 悪評
- 2 酷評
- 3 不評

B

- 1 西も東もわからない
- 2 箸^{はし}にも棒にもかからない
- 3 目の中に入れても痛くない

C

- 1 海のものとも山のものともつかぬ
- 2 歯^{きぬ}に衣着せぬ
- 3 人の口に戸は立てられぬ

解答欄

A

B

C

問三

次の中から本文の内容に合うものを一つ選び、番号を解答欄に記入せよ。

- 1 声楽曲は歌詞をよく理解した上で聴くべきだ。
- 2 小説や映画、演劇には話の筋がわからなくてもすぐれた作品がたくさんある。
- 3 芸術作品に対して間違った批評を書くべきではない。
- 4 今日はわかりにくい芸術作品でも認められることがある。
- 5 武満徹「二つのレント」は戦争中の作者の体験をもとに書かれている。

解答欄

問四

傍線部に「あの芝居はつまらない」と言う勇気をみな捨てている」とあるが、なぜそういう「勇気」を捨てる人が多いのか。その理由として考えられることを五十字以上八十字以内で書け。

80
字

50
字

三

次の傍線部の読みをその右にひらがなで書け。

① 挑む

② 職に就く

③ 相撲

④ 素人

⑤ 知己

⑥ 匹敵

⑦ 香辛料

⑧ 介添え

⑨ 有象無象

⑩ 温故知新

【三】 次のA群の□に適当な漢字を補って語句を完成させ、その意味をB群から選んで記号を「」に記入せよ。

A 群

⑤ 一寸の光 □ 軽んずべからず 〔 〕	④ 青 □ に塩 〔 〕	③ 雲 □ の差 〔 〕	② 千載一 □ 〔 〕	① 配 □ 者 〔 〕
----------------------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------	-------------------------

B 群

- イ つれあい。
- ロ ものごとがうまくいかず、しょんぼりしたようす。
- ハ わずかな時間でもむだにすごしてはいけない。
- ニ めったにあえないようなえがたい機会。
- ホ 競争相手としてちようどつりあう人。
- ヘ たいへんなちがい。

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 英語

- (A) 次の会話 (1) ～ (6) を読み、それぞれの内容に最も近いものを、a～cの中から一つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

- (1) **Jock:** What time did you get up this morning?
 Ben: The same time as always, 6:45.
 Jock: Why do you get up at that time?
 Ben: Because that's the time my alarm clock rings.

- a. Ben usually gets up after seven o'clock.
- b. Ben usually gets up before seven o'clock.
- c. Ben usually gets up at exactly seven o'clock.

- (2) **Sam:** Hi Emma, Sam here. Is John at home? I'd like to talk to him.
 Emma: Yes, he's here. However, he's in the studio practicing the violin.
 Sam: I see. Does he practice every day at this time?
 Emma: Yes, he usually does. So perhaps you'd better call again later.

- a. Emma is in the studio practicing the violin.
- b. Sam is talking to John on the telephone.
- c. John is busy playing a musical instrument.

- (3) **Jane:** Why didn't you attend the Mozart opera performance last night?
 Edward: Was it last night? I thought it was next week.
 Jane: No, it was last night. Anyway, what were you doing?
 Edward: I'm afraid I was busy planning a party for this year's graduates.

- a. Edward was not present at the opera yesterday evening.
- b. Edward is busy planning a party.
- c. Edward is busy planning Jane's graduation.

- (4) **Jim:** Sendai! We've never been here before, have we?
 Mike: Well, I think we stopped here for a night, last year.
 Jim: Really? Nothing looks familiar.
 Mike: Well, perhaps that's because we arrived late and left very early.
- a. Everything in Sendai looks familiar to Jim.
 - b. Mike thinks that he and Jim spent a night in Sendai last year.
 - c. Last year the men arrived in Sendai early and left late.
- (5) **Yoko:** Where was this picture taken? What was the occasion?
 Kathy: University class reunion. It was held in a restaurant on campus.
 Yoko: Smart-looking group of friends. What do they all do?
 Kathy: One's a musician, one's a doctor, one's a ballerina and one's an actor.
- a. The university reunion was held in a restaurant on campus.
 - b. The picture was not taken at the reunion.
 - c. Only musicians and doctors attended the reunion.
- (6) **Liam:** That's a great-looking selection of cards. Who are they for?
 Terry: My third-year teammates. They'll play their last game tomorrow.
 Liam: Well, you must have spent hours making them.
 Terry: Yes, but three other second-year members helped me.
- a. Liam helped Terry make some cards for the graduating members.
 - b. Three members will play their last game tomorrow.
 - c. Terry did not have to make the cards by himself.

(B) 次の文章の下線部 (1) (2) を和訳しなさい。

A young mother took her eight-year-old daughter to the local library. ⁽¹⁾This was the little girl's first visit to a library. She was very excited. Wherever she looked, all she could see were books and people quietly reading them. There were young and old people and all looked happy. ⁽²⁾However, in one room a woman was reading a book about animals to young boys and girls. The mother and her daughter sat down and listened to the story.

(1)
.....

(2)
.....

- (C) 次の文章に照らして (1) ～ (8) の内容の正誤を判断し、以下の記号のうち一つをそれぞれ () 内に記入しなさい。

文の内容が正しい場合	○
文の内容が誤っている場合	×
文章から判断できない場合	△

The Sapporo TV Tower was built in 1957. It stands 147 meters high with an observation deck at 90 meters. In 1961, digital clocks were installed on all four sides of the tower, 65 meters from the ground. They have been repaired twice, in 1998 and 2006. The clocks are turned off from approximately midnight to 5 a.m.

The observation deck, which is a 60-second elevator ride from the third floor, has free Wi-Fi service. On its west side there are telescopes which require a ¥200 payment to use and a section of glass flooring which allows visitors to look down at the ground 90 meters below. Foreign language brochures are available at no cost on the third floor.

Opening hours change with the seasons and the tower is closed during the New Year holidays. Ticket prices vary from ¥720 for those 19 and older to ¥100 for children from three to five. People with recognized disabilities receive a 50% discount.

A plan to construct a new tower 650 meters high, which would have made it higher than Tokyo Skytree, was canceled. If it had been built, it would have included an observation deck at 650 meters, a hotel, office space and sporting facilities.

- (1) () Sapporo TV Tower has digital clocks facing in all four directions.
- (2) () The time is visible twenty-four hours a day.
- (3) () Wi-Fi on the observation deck is free but visitors pay to use the telescopes.
- (4) () The foreign language brochures include French and Korean.
- (5) () Except for the New Year holiday, the tower is open every day from 9 to 5.
- (6) () Entry to the tower is cheaper for students younger than 19.
- (7) () There was a plan to build a new tower higher than Tokyo Skytree.
- (8) () Facilities proposed for the canceled new tower included an ice rink.

(D) 次の (1) ～ (8) に入る最も適切なものを、a～dの中から一つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

“Thank you for inviting me.”

“You’re welcome. Please make yourself at (1).”

a. home b. free c. loss d. relax

What (2) you doing when the earthquake happened?

a. were b. was c. did d. have

I’m very hungry. Can I get something (3) eat?

a. at b. for c. to d. or

My brother always (4) me laugh. He should be a comedian.

a. gets b. makes c. asks d. allows

There (5) a famous art museum in this city.

a. are b. be c. is d. has

The viola is bigger (6) the violin.

a. as b. of c. from d. than

Practice hard every day, (7) you’ll pass the audition.

a. or b. while c. but d. and

This is the building in (8) my uncle works.

a. that b. which c. where d. who

- (E) 次の(1)～(3)の下線部と同じ発音を含む語を、()内から一つずつ選び、その語を○で囲みなさい。

(1) The job is almost done.

done (pull bush luck rude)

(2) He cut the cake into six pieces.

pieces (already pleasant heaven steal)

(3) Our exam results will be announced tomorrow.

results (nose recent scene suffer)

(F) 指示に従って設問に答えなさい。

(1) 1～3 の () 内の語を適切に並べ替え、それぞれ下線部に記入しなさい。

1. She (busy / this / since / been / has) morning.

She morning.

2. Would (down / mind / the / turning / you) stereo?

Would stereo?

3. I (laughed / everyone / at / was / by) in the room.

I in the room.

(2) 次の日本語の意味を表す英語を、下線部に記入しなさい。

彼は毎週日曜日に自分の部屋を掃除します。

.....

I 音程の問題

次のア～トの音程を[]内に書きなさい。

ア イ ウ エ オ

[] [] [] [] []

カ キ ク ケ コ

[] [] [] [] []

サ シ ス セ ソ

[] [] [] [] []

タ チ ツ テ ト

[] [] [] [] []

Ⅱ 音階と調の問題

次の1～6の音列は何調の音階か、調名を例にならって日本語で答えなさい。
短調は和声短音階および旋律短音階上行形で考えることとし、その種別も書きなさい。



[イ短調 和声短音階]



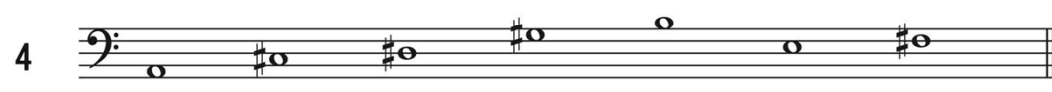
[]



[]



[]



[]



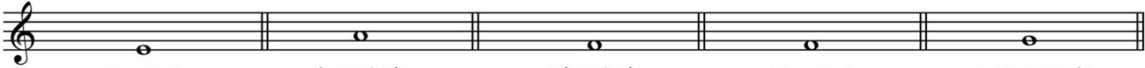
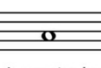
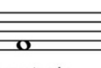
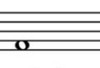
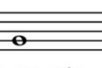
[]

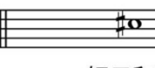
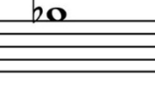


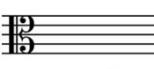
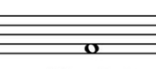
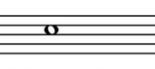
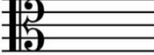
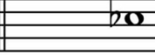
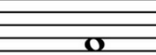
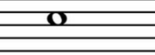
[]

Ⅲ 和音の問題

1～12 の各音が指定された和音とその構成音になるように、例にならって全音符で下の譜表に書き入れなさい。

例	1	2	3	4
				
長三和音 根音	短三和音 第5音	減三和音 第3音	増三和音 根音	属七の和音 第3音
				

5	6	7	8
			
長三和音 根音	短三和音 第5音	減七の和音 第7音	属七の和音 第7音
			

9	10	11	12
			
短七の和音 根音	長三和音 第5音	増三和音 第3音	長七の和音 第5音
			

IV 調判定と移調の問題

問1 次の楽譜中の イ ロ ハ の部分の調名を
日本語で に書き入れなさい。

イ	ロ	ハ
---	---	---

※

問2 上の楽譜の[]内を長3度低く移調し、調号を用いないで下の五線に書きなさい。

V 楽語の問題

1～10の楽語について、その意味に該当するものを右の**ア～シ**から選び、その記号（**ア、イ、ウ…**）を**解答欄**に書き入れなさい。

- | | | | |
|----|-------------|----------|--------------|
| 1 | comodo | ア | 感情的に |
| 2 | animato | イ | 活気をもって、生き生きと |
| 3 | scherzando | ウ | 弱音器を使用して |
| 4 | passionato | エ | 神秘的に |
| 5 | elegiaco | オ | 悲しみを訴えるように |
| 6 | affettuoso | カ | 音を十分に保って |
| 7 | con sordino | キ | 歌うように |
| 8 | tre corde | ク | 弱音ペダルを使用しないで |
| 9 | cantabile | ケ | たわむれるように |
| 10 | sostenuto | コ | 気楽に、適宜に |
| | | サ | 牧歌風に |
| | | シ | 愛情をこめて |

解答欄

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

VI 総合問題

次の文章中の（ a ）～（ j ）に該当する語・数字等を下の枠内ア～フから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を解答欄に記しなさい。短調は和声短音階とする。

- 1 短7度の転回音程は（ a ）度である。
- 2 増3度の異名同音的音程は（ b ）度と重減5度である。
- 3 和声短音階において、増2度音程となるのは下中音と（ c ）である。
- 4 短調の中音が主音である長調は、その短調の（ d ）である。
- 5 ニ音を根音とする長三和音が属する短調は、ト短調と（ e ）である。
- 6 減七の和音の根音を増1度（ f ）ると属七の和音になる。
- 7 へ長調の平行調の下属調は、へ短調の属調の（ g ）である。
- 8 完全4度の振動数の比は3：（ h ）である。
- 9 Allegro、Allegretto、Allegro molto の中で最も速いテンポのものは（ i ）である。
- 10 ♩=90、四分の三拍子、180小節の演奏時間は（ j ）である。

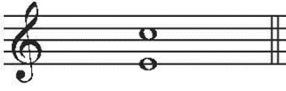
ア	4	イ	5	ウ	6	エ	3分	オ	6分
カ	9分	キ	平行調	ク	下属調	ケ	属調	コ	同主調
サ	上主音	シ	属音	ス	導音	セ	増1	ソ	短2
タ	長2	チ	減4	ツ	完全4	テ	増4	ト	下げ
ナ	上げ	ニ	ホ短調	ヌ	ロ短調	ネ	嬰へ短調	ノ	ニ短調
ハ	Allegro	ヒ	Allegretto	フ	Allegro molto				

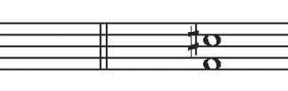
解答欄

a		b		c		d		e	
f		g		h		i		j	

I 音程の問題

次のア～ソの音程を[]内に書きなさい。

ア	イ	ウ	エ	オ
				
[]	[]	[]	[]	[]

カ	キ	ク	ケ	コ
				
[]	[]	[]	[]	[]

サ	シ	ス	セ	ソ
				
[]	[]	[]	[]	[]

Ⅱ 音階と調の問題

次の1～4の音列は何調の音階か、調名を例にならって日本語で答えなさい。
短調は和声短音階および旋律短音階上行形で考えることとし、その種別も書きなさい。



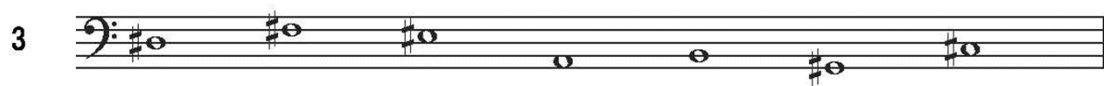
[イ短調 和声短音階]



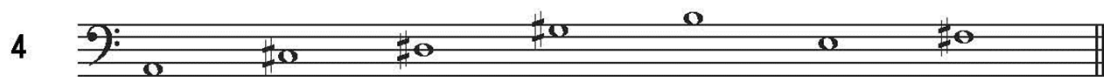
[]



[]



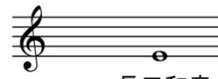
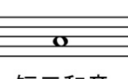
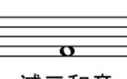
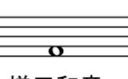
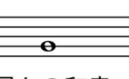
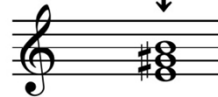
[]

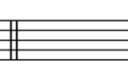
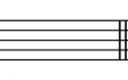
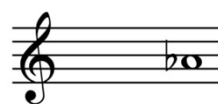
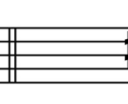
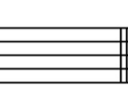


[]

Ⅲ 和音の問題

1～8の各音が指定された和音とその構成音になるように、例にならって全音符で下の譜表に書き入れなさい。

例	1	2	3	4
				
長三和音 根音	短三和音 第5音	減三和音 第3音	増三和音 根音	属七の和音 第3音
↓				
				

5	6	7	8
			
長三和音 根音	短三和音 第5音	減七の和音 第7音	属七の和音 第7音
			

IV 移調の問題

次の旋律を短3度低く移調し、調号を用いないで下の五線に書きなさい。



V 楽語の問題

1～6 の楽語について、その意味に該当するものを右の**ア～カ**から選び、その記号（**ア、イ、ウ…**）を**解答欄**に書き入れなさい。

- | | | | |
|---|------------|----------|--------------|
| 1 | elegiaco | ア | 歌うように |
| 2 | animato | イ | 牧歌風に |
| 3 | sostenuto | ウ | 活気をもって、生き生きと |
| 4 | affettuoso | エ | 愛情をこめて |
| 5 | pastorale | オ | 悲しみを訴えるように |
| 6 | cantabile | カ | 音を十分に保って |

解答欄

1	2	3	4	5	6

VI 総合問題

次の文章中の（ a ）～（ h ）に該当する語・数字等を下の枠内ア～ヌから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を解答欄に記しなさい。短調は和声短音階とする。

- 1 短7度の転回音程は（ a ）度である。
- 2 増3度の異名同音的音程は（ b ）度と重減5度である。
- 3 和声短音階において、増2度音程となるのは下中音と（ c ）である。
- 4 短調の中音が主音である長調は、その短調の（ d ）である。
- 5 ニ音を根音とする長三和音が属する短調は、ト短調と（ e ）である。
- 6 へ長調の平行調の下属調は、へ短調の属調の（ f ）である。
- 7 完全4度の振動数の比は3：（ g ）である。
- 8 Allegro、Allegretto、Allegro molto の中で最も速いテンポのものは（ h ）である。

ア 4	イ 5	ウ 6	エ 平行調	オ 下属調
カ 属調	キ 同主調	ク 上主音	ケ 属音	コ 導音
サ 増1	シ 短2	ス 長2	セ 減4	ソ 完全4
タ 増4	チ ホ短調	ツ ロ短調	テ 嬰へ短調	ト ニ短調
ナ Allegro	ニ Allegretto	ヌ Allegro molto		

解答欄

a		b		c		d		e	
f		g		h					

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 視唱 [演奏学科(器楽・ヴィルトゥオーゾコース(器楽))・
音楽総合学科(作曲・音楽学・音楽教育コース(器楽))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 視唱 [演奏学科(声楽・ヴィルトゥオーゾコース(声楽))・
音楽総合学科(音楽教育コース(声楽))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 視唱 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・アートマネジメントコース(希望者))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 聴音 [演奏学科(器楽・ヴィルトゥオーゾコース(器楽))・
音楽総合学科(作曲・音楽学・音楽教育コース(器楽))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 聴音 [演奏学科(声楽・ヴィルトゥオーゾコース(声楽))・
音楽総合学科(音楽教育コース(声楽))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 聴音 [音楽総合学科(オープンメジャーシステム・アートマネジメントコース(希望者))]



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 和声 [作曲コース]

次の旋律をソプラノとする四声体和声を完成させなさい。

Moderato

The musical score is written for a Soprano voice part in 4/4 time, key of D major (two sharps). It consists of three staves of music.

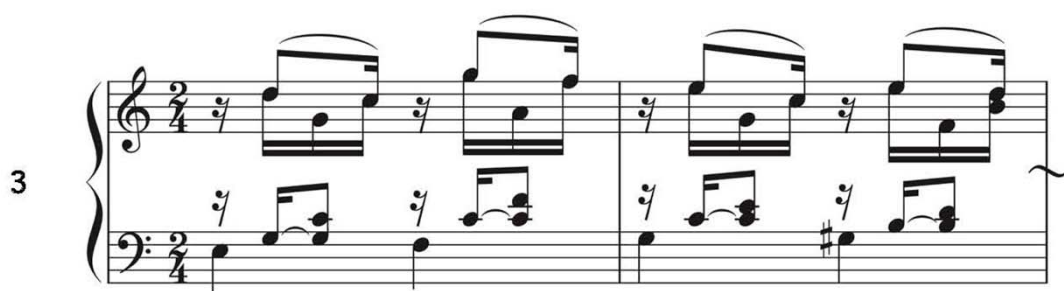
Staff 1: Starts with a tempo marking "Moderato". The melody begins with a half note D4, followed by quarter notes E4, F#4, G4, A4, B4, C5, D5. A slur covers the next four notes: E4, D4, C4, B3. The staff ends with a half note A3. Dynamics are marked *mf* at the beginning and *mp* at the end.

Staff 2: Continues the melody with quarter notes G3, F#3, E3, D3, C3, B2, A2, G2. A slur covers the next four notes: F#2, E2, D2, C2. The staff ends with a half note B1. A dynamic of *p* is marked at the beginning, followed by a *cresc.* marking and a dashed line.

Staff 3: Continues the melody with quarter notes A1, B1, C2, D2, E2, F#2, G2, A2. A slur covers the next four notes: B2, C3, D3, E3. The staff ends with a half note F#3. Dynamics are marked *f* at the beginning, *p* after the first slur, *mp* after the second slur, and *p* at the end, connected by a hairpin crescendo line.

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 作曲〔作曲コース〕

次の 1~5 の中から 1 つを選び、それに始まる任意の形式のピアノ曲を作りなさい。
(符尾の付いていない音符は任意の長さとする。)



2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 課題小論文 [音楽学コース]

音楽と遊びの関係について、自由に論じなさい。

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 課題小論文〔音楽教育コース〕

音楽は人の心を癒したり慰めたりするものと言われることがあります。そのような特性をもつ音楽を学校の教科として学ぶことの意義について、あなたの考えを述べなさい。

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 課題小論文 [アートマネジメントコース]

次の2つの問いに答えなさい。(字数自由)

1. あなたが一番好きな日本の音楽家(作曲家・演奏家等)について、その理由や魅力を述べなさい。
2. 芸術や文化は、高齢化していく日本の社会においてどのような役割が期待されると思いますか。
あなたの考えを述べなさい。

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 課題小論文 [オープンメジャーシステム]

次の問いに答えなさい。(字数自由)

人々の生活の中で、音楽はどのような時に特に必要であると感じますか。あなたの体験などを含めて自由に述べなさい。

一

問一 ①爆弾 ②避難 ③自慢 ④冒頭 ⑤微妙 ⑥励(まされ)

⑦葬(り) ⑧一瞬 ⑨分析 ⑩傾向

問二 A 2 B 2 C 2

問三 4

問四 演劇には難解でも高く評価される作品があるので、「つまらない」

「わからない」などと言うと芸術のよさを見ぬけない人間として軽蔑されるかもしれないと思うから。(例)

二

①いど(む) ②つ(く) ③すもう ④しろうと ⑤ちき

⑥ひつてき ⑦こうしんりよう ⑧かいぞ(え) ⑨うぞうむぞう

⑩おんこちしん

三

①偶「イ」 ②遇「ニ」 ③泥「ヘ」 ④菜「ロ」 ⑤陰「ハ」

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 英語 解答

(A)

(1) b (2) c (3) a (4) b (5) a (6) c

(B)

- (1) これがその少女にとっての図書館への初めての訪問だった。
(2) しかし、ある部屋では女性が動物についての本を若い少年少女たちに
読んでいるところだった。

(C)

(1) ○ (2) × (3) ○ (4) △ (5) × (6) ○ (7) ○ (8) △

(D)

(1) a (2) a (3) c (4) b (5) c (6) d (7) d (8) b

(E)

(1) luck (2) steal (3) nose

(F)

- (1) 1. She has been busy since this morning.
2. Would you mind turning down the stereo?
3. I was laughed at by everyone in the room.

(2) He cleans his room every Sunday.

I 音程の問題

ア イ ウ エ オ

[短6度][減4度][完全5度][減6度][長2度]

カ キ ク ケ コ

[長7度][短9度
(1オクターブと
短2度)][増4度][増5度][短3度]

サ シ ス セ ソ

[長6度][増6度][増3度][長3度][長10度
(1オクターブと
長3度)]

タ チ ツ テ ト

[短2度][重増4度][減4度][長7度][完全5度]

II 音階と調の問題

1 [変イ長調]

2 [ト短調 和声短音階]

3 [嬰へ短調 旋律短音階上行形]

4 [ホ長調]

5 [変口短調 和声短音階]

6 [口長調]

III 和音の問題

1 2 3 4



5 6 7 8



9 10 11 12

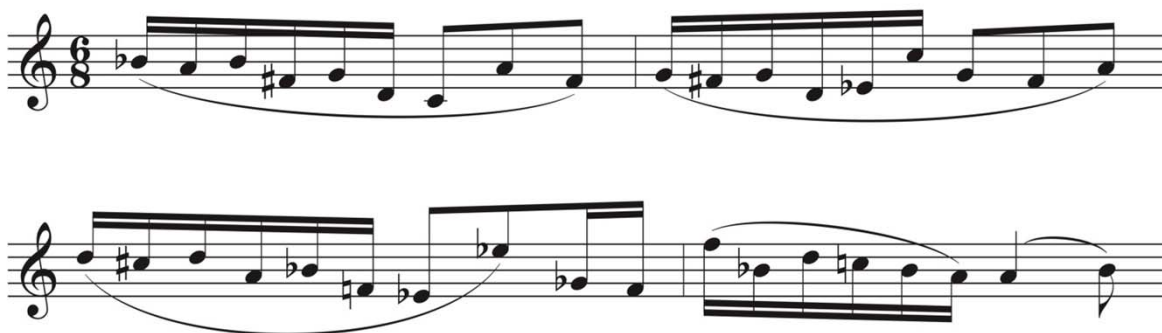


IV 調判定と移調の問題

問 1

イ	口短調	ロ	二長調	ハ	ホ短調
---	-----	---	-----	---	-----

問 2



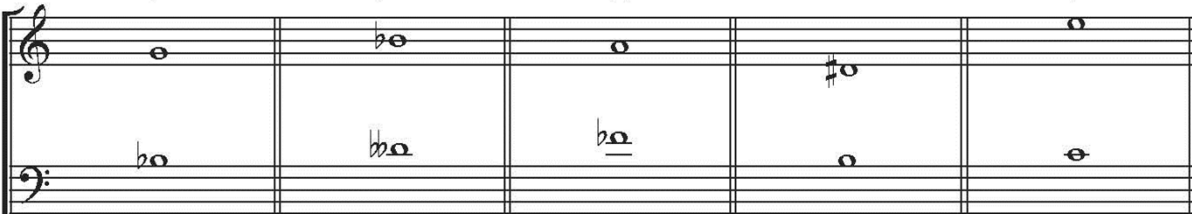
V 楽語の問題

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
コ	イ	ケ	ア	オ	シ	ウ	ク	キ	カ

VI 総合問題

a	タ	b	ツ	c	ス	d	キ	e	ネ
f	ト	g	ケ	h	ア	i	フ	j	オ

I 音程の問題

ア	イ	ウ	エ	オ
				
[短6度]	[減4度]	[完全5度]	[減6度]	[長2度]
カ	キ	ク	ケ	コ
				
[長7度]	[短9度]	[増4度]	[増5度]	[短3度]
(1オクターブと短2度)				
サ	シ	ス	セ	ソ
				
[長6度]	[増6度]	[増3度]	[長3度]	[長10度]
(1オクターブと長3度)				

II 音階と調の問題

- 1 [変イ長調]
- 2 [ト短調 和声短音階]
- 3 [嬰へ短調 旋律短音階上行形]
- 4 [ホ長調]

Ⅲ 和音の問題

1 2 3 4

5 6 7 8

Ⅳ 移調の問題

mf

Ⅴ 楽語の問題

1	2	3	4	5	6
オ	ウ	カ	エ	イ	ア

Ⅵ 総合問題

a	ス	b	ソ	c	コ	d	エ	e	テ
f	カ	g	ア	h	ヌ				

2019年度(平成31年度) 一般入学試験 B日程 和声〔作曲コース〕 解答例

次の旋律をソプラノとする四声体和声を完成させなさい。

Moderato

The musical score is written for piano and consists of three systems of staves. The key signature is two sharps (F# and C#), and the time signature is 4/4. The tempo is marked **Moderato**. The melody is written in the treble clef (Soprano), and the bass line is in the bass clef. The first system begins with a melody in the treble clef and a bass line. The second system continues the melody and bass line, with a crescendo marking. The third system concludes the piece with a final cadence. Dynamics include *mf*, *mp*, *p*, *f*, and *cresc.*